

“認知症にやさしい”異業種連携共同宣言の検討について

1 宣言策定の目的

- (1) “認知症にやさしいサービス”を開発・提供する際に依拠すべきルールの検討
- (2) すべての業種・業態のオペレーションに認知症の人の利用を想定した仕組みを組み入れるような動きの促進
- (3) 高齢者、認知症の人に身近なサービスを開発・提供する企業の担当者としての立場を超え、将来認知症を発症する可能性のある者の一人として、サービスを検討する視点の共有

2 共同宣言の内容

- (1) “認知症にやさしい”サービスの定義
- (2) 共同宣言の対象
- (3) 共同宣言の項目
 - ア) 「認知症の人やその家族が望む10のアイメッセージ(別添)」の各項目に対応した項目
 - イ) その他必要な事項
- (4) 共同宣言の各項目を企業が実践する際のガイドライン
- (5) 共同宣言の実施状況の検証について
- (6) その他

3 検討スケジュール(案)

日程	内容(検討事項)
R1. 6. 5 第1回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ “認知症にやさしい”サービスの定義 ・ 共同宣言の主なターゲット ・ 共同宣言案について(10のアイメッセージ①②⑦)
R1. 8 頃 第2回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同宣言案について(10のアイメッセージ①②⑦) 続き ・ 共同宣言案について(10のアイメッセージ③④⑤⑧)
R1. 10 頃 第3回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同宣言案について(10のアイメッセージ⑥⑨⑩及びその他必要な事項)
R1. 12 頃 第4回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同宣言案について ・ 普及方法等について
R2. 2 頃 第5回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同宣言案について ・ 普及方法等について
R2. 3 中～下	<ul style="list-style-type: none"> ・ “認知症にやさしい”サービスアイデア発表会 →共同宣言公表
R2. 4 以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同宣言の普及、業種別ガイドライン検討等